野沢温泉村幼保小中一貫教育・高校連携教育　　令和６年１月１５日（通算２０２号）

山毛欅(ぶな)の子　野沢温泉学園だより第9号

～子どもたちがブナ（村木）の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

～こども園の一年間の活動を振り返って～

今年度も残すところあと２か月程となりました。５月に新型コロナウイルスが５類感染症になったことにより、４年ぶりに行なわれた活動がいくつかありました。保護者や地域の方に子ども達の様子を実際に参観していただくことにより、子ども達も嬉しく感じ、また行事や活動を通して成長していく姿が見られました。今年度活動したことをいくつか紹介したいと思います。

《試食会》

年少児保護者を対象とした試食会を実施しました。教室の空間が限られているため保護者の方は遊戯室にて試食していただきました。メニューは豆乳米粉シチュー、いそべ和え、手作りなめたけです。こども園の給食の味つけなどを確認することができ保護者から好評でした。

《中学生からの根曲がり竹の寄贈》

中学生から竹の子狩りで収穫した根曲がり竹の缶詰を昨年度に引き続き寄贈していただきました。代表で受け取った年長児と中学生のやりとりが微笑ましかったです。いただいた竹の子は後日給食として「竹の子グラタン」になり、美味しく食べることができました。

《一年生とのドッジボール大会》

最初はボールの投げ方から始まった年長児のドッジボールでしたが繰り返し行うことにより、投げ方や逃げ方、ボールをキャッチするこつをつかみ、日々上達していきました。そして子ども達から「一年生と対決してみたい」の声が上がり、願いが叶って小学校体育館で行いました。また今年度はこども園の運動会に一年生が来て、久しぶりの綱引きの対決も行うことができました。小学校に入学して教室が隣同士になる学年なのでこれからも交流を大切にしていきたいと思います。

《小学４年生とハロウィン交流》
年中児と小学４年生がハロウィンに向けて交流を行いました。年中児は手作りの帽子と眼鏡を付けて変装し、いざ小学校へ。初めての小学校に少し緊張した様子も見られた年中児。４年生も手作りのカードやお土産を作って待っていてくれていて、早速ゲームが始まりました。２人１組となり、学校内に隠されているハロウィンカードを探し、カードに貼ってある「ジャックオーランタン」「スケルトン」「ドラキュラ」などを英語で先生に伝えるというゲームを行いました。最初はお互いに遠慮がちでしたが次第に慣れ、４年生が優しく接している姿が頼もしく感じました。
「みんなが６年生になったら１年生で入学してくるよ」と４年生の男の子に話すと「なるほど」と納得していました。とても良い交流になりました。

《一日入学》
年長児が学校体験をする毎年恒例の活動ですが、今年度は４年ぶりにランチルームで１年生と一緒に給食を食べる体験を行いました。前半は１年生とペアを組み、学校探検を行い、給食の準備へ。こども園では職員が配膳したお皿を、当番が配っていますが小学校ではお当番が配膳をします。今回初挑戦した年長児は緊張しながらも上手に配ることができました。

来年度もこども園目標である“笑顔あふれるこども園”を目指して進めていきたいと思います。
保護者・地域の皆様には引き続き温かく見守っていただけたらと思います。一年間ありがとうございました。

（文責：こども園　岸）